

病院だより

臨床研修医 2年間を振り返って

令和6年4月に入職した研修医2名が2年間の研修期間を終え、更なる高みを目指してそれぞれの道に進んでいきます。
この度、研修期間を終える2名にコメントをいただきましたので、ご紹介します。

● 河本 研修医

鳥取市立病院初期研修医2年目の河本龍磨と申します。初期研修の2年目がもうすぐ終わろうとしており、振り返ってみるとあっという間だったように思います。この2年間では市立病院の先生を始めとし、岡大や鳥大、渡辺病院、県立中央病院の先生方などたくさんの方にお世話になりました。右も左もわからない自分にいろいろ教えてくださり、最近ようやく少しはお役に立っているのではないだろうかと感じております。

将来整形外科医を目指す私は、整形外科ローテ中に救急対応や初診、手術の執刀など様々な経験をさせていただきました。慣れてきたら次の課題が見え、できないことが浮き彫りになり、良い医師となるためのハードルが出現し、今はそれをひとつずつ乗り越えている段階です。そんな自分の今後ですが、将来の夢を見据え海外のバレエ団に行くことにしました。一旦医療からも離れてしまうため、医師のキャリアとしてはブランクが空いてしまう形にはなりますが、数年後は日本に戻り専攻医として研鑽を積んで行く予定です。海外で様々な経験を積み、帰国後も整形外科医として学んでいくことで自分の夢を叶えると同時に、皆さんにも何かしらの形で恩返しできたらと思います。

イレギュラーな進路となりましたが、応援して下さる皆さんへの感謝と、この2年間教育して下さった皆さんへの感謝を忘れずに頑張っていくと思います。

● 奥田 研修医

臨床研修の二年間は、医師としての第一歩を踏み出し、責任と向き合い続けた濃密な時間でした。右も左もわからないまま始まった研修当初は、目の前の業務をこなすことで精一杯でしたが、指導医の先生方や看護師をはじめとする多職種の皆さまに支えていただきながら、一つひとつ経験を積み重ねてきました。

救急外来での緊張感、初めて患者さんを受け持ったときの不安、うまくいかなかった症例への悔しさ、どの場面にも学びがありました。

また、日々の診療を通じて、自分の知識や技術の未熟さを痛感するとともに、学び続ける姿勢の大切さを学びました。手技や診断などがうまくいかないことも今だに多く、忙しい業務の中でも振り返りを行い、疑問をそのままにしないことが成長につながっていると感じています。

この二年間で得た経験と出会いは、今後の医師人生の土台です。支えてくださったすべての皆さまへの感謝を胸に、初心を忘れず、よりよい医療を提供できるよう研鑽を続けてまいります。

理念

1. 信頼される病院 2. 心温まる病院 3. 楽しく働ける病院

基本方針

- 地域における医療福祉の向上につとめ、地域住民のいのちと健康を守ります。
- 地域の中核病院として、地域の医療機関と連携・協調を図ります。
- 二次医療を中心に担当します。
- 医療需要の増大と多様化に対応できる病院づくりを目指します。
- 超高齢社会における治す医療と支える医療の両立を目指します。

2026年4月から

ユニフォームが 変わります!

2026年4月より、各医療スタッフのユニフォームを、色の変更や機能性の向上などを目的に変更します。ひと目で何の職種が分かるように、職種ごとにユニフォームの色が異なります。各職種が着用するユニフォームの色を以下にまとめましたので、ご参考になさってください。

新しいユニフォームで気持ちを新たに、業務に取り組んでいきます。

看護師 着用イメージ



ラベンダー×ネイビー

看護補助者



チャコール×ネイビー

薬剤師



ホワイト×ネイビー

リハビリテーション 技師



ナイトブルー×ネイビー

視能訓練士



ロゼ×ネイビー

臨床工学技士



マロン×ネイビー

診療放射線技師



ターコイズブルー

臨床検査技師



オリーブ

管理栄養士



パープル

歯科衛生士



クラウディピンク

医師事務作業 補助者



ブルー

医師を目指す
生徒・医学生の方へ

鳥取市立病院 医師奨学金制度

奨学生募集 について

この制度は、将来鳥取市立病院で医師として勤務しようとする医学生に奨学金を貸与することで、医学生の修学を支援し、鳥取市立病院に必要な医師の確保を図ることを目的としています。

この趣旨に基づき、令和8年度の奨学生を下記のとおり募集します。

お問い合わせ

鳥取市立病院 教育研修センター
〒680-8501 鳥取市的場1丁目1番地
TEL. 0857-37-1522(代表)
FAX. 0857-37-1553

募集人数 および学年

(令和8年4月現在の学年)

1年生 2名

2年生 2名

3年生 2名

4年生 0名

5年生 2名

6年生 2名

募集期間

令和8年4月1日(水)～4月30日(木) 消印有効

※貸与決定者が募集定員に達しない等の理由により、募集期間を延長する場合があります。

奨学金 返還の免除

この奨学金は、当院で臨床研修修了後に常勤医師として勤務することで、返還が全額免除されます。返還免除に要する勤務期間は、奨学金の貸与期間に応じて変わります。

貸与を受けた期間
(貸与を開始する学年)

当院で
初期臨床研修

+

当院で常勤医師として勤務する年数

6年間(1年生)

2年間

5年間

5年間(2年生)

2年間

4年間

4年間(3年生)

2年間

3年間

3年間(4年生)

2年間

2年間

2年間(5年生)

2年間

1年間

1年間(6年生)

2年間

その他応募要件
などの詳細は、
当院ホームページ
をご覧ください。



例) 新1年生から6年間貸与を受けた場合、初期臨床研修を当院で行い、その後5年間常勤医師として勤務すると全額返還免除となります。

point
01

月額 **20** 万円貸与

point
02

条件を満たせば
返還不要

point
03

鳥取市民
でなくても
利用可能

point
04

ほとんどの
大学医学部で
利用可能※

※ただし、卒業後に勤務義務が課せられる大学を除く